

【概要版】

石巻市高齢者福祉計画・ 第9期介護保険事業計画 【令和6年度～令和8年度】

第1章 計画の基本的事項

1 計画策定の趣旨

本市では、令和3年度から令和5年度まで「石巻市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」において、基本理念である「共に支え合い、生きがいと役割を持って、健やかに安心して暮らせるまち」の実現に向け、高齢者が自らの能力と活力を十分に発揮し、住み慣れた地域で自立した生活を送ることができる地域社会の構築を行ってきました。

この計画は、第8期計画の取組を継承しつつ、「生きがいと役割を持って、自分らしく、健やかに安心して暮らせるまちづくり」を基本理念として掲げ、その実現に向けた取組を推進するため、令和6年度から令和8年度までを計画期間とする「石巻市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」として策定するものです。

2 踏まえるべき背景や動向など

本計画の策定にあたっては、これからの社会保障や地域包括ケアシステムの充実、認知症施策の推進、介護人材の確保及び育成、近年の社会潮流を踏まえ、市の現状と課題を整理しながら検討します。踏まえるべき背景や動向には次のようなものがあります。

- (1)地域包括ケアシステムの充実
- (2)認知症施策の推進
- (3)介護人材の確保と育成
- (4)新型コロナウイルス感染症が与えた影響と回復に向けた取組

第2章 高齢者を取り巻く現状と課題

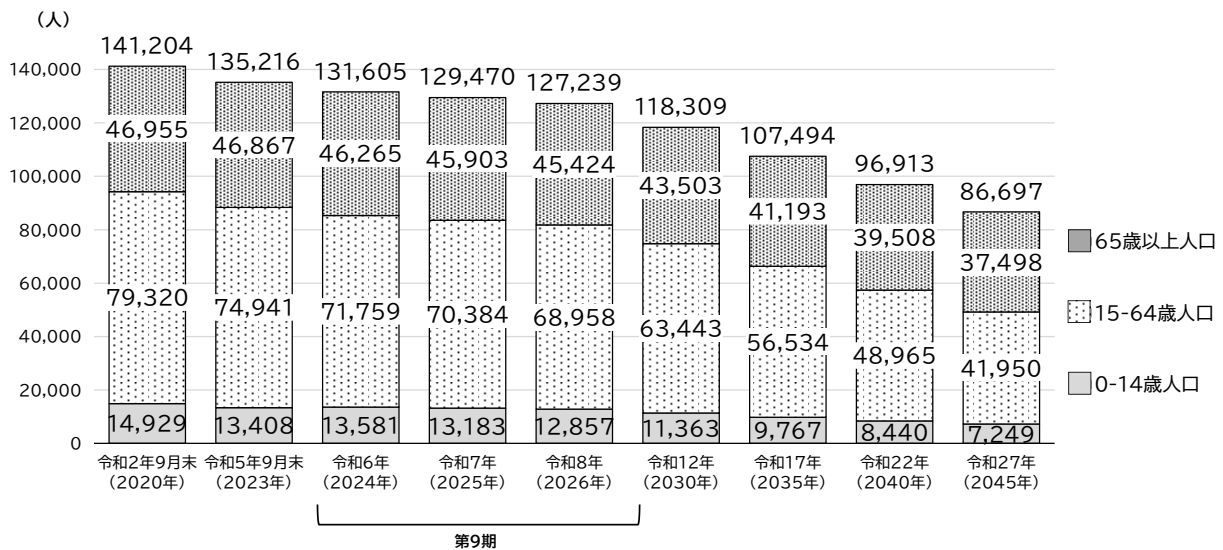
1 人口の推移

(1)人口の推移

本市の総人口は減少傾向で推移し、長期的に継続すると見込まれます。

年齢3区分のいずれも減少し、構成比が大きく変化することはないと見込まれ、65歳以上人口が占める割合(高齢化率)は35～38%台で推移したのち、令和22年(2040年)には40%を超えると見込まれます。

■人口推移



※令和2年9月末、令和5年9月末は住民基本台帳人口による現況値。

※令和6年以降は「国立社会保障・人口問題研究所・平成30年推計」を基に補正した推計値。

(2)人口の変化率

本市の高齢化率は令和22年(2040年)に40%を超える見込みですが、なかでも介護ニーズの高い85歳以上の比重が高まる一方で、担い手となる世代が顕著に減少することが懸念されます。

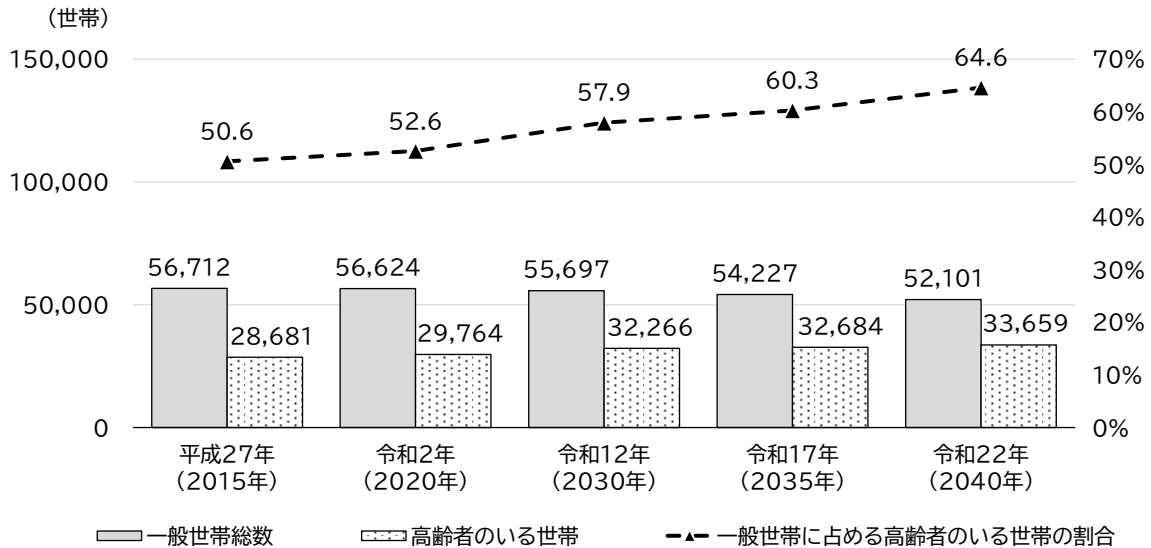
■人口の変化率

	令和5年 (2023年)	令和8年 (2026年)	令和12年 (2030年)	令和22年 (2040年)	令和27年 (2045年)	2023年 ↓ 2045年 変化率
総人口	100.0%	94.0%	87.4%	71.6%	64.0%	▲36.0%
0-14歳	100.0%	95.2%	84.1%	62.5%	53.7%	▲46.3%
15-64歳	100.0%	92.0%	84.6%	65.3%	55.9%	▲44.1%
65歳以上	100.0%	96.9%	92.8%	84.3%	80.0%	▲20.0%
うち75歳以上	100.0%	101.0%	101.9%	91.5%	84.7%	▲15.3%
うち85歳以上	100.0%	102.7%	102.5%	115.2%	106.2%	6.2%

2 世帯数の推移

本市の「一般世帯総数」は、長期的に減少傾向で推移する一方で、「高齢者のいる世帯」は、当面、一貫して増加するものと見込まれます。

■一般世帯総数及び高齢者のいる世帯数の推移

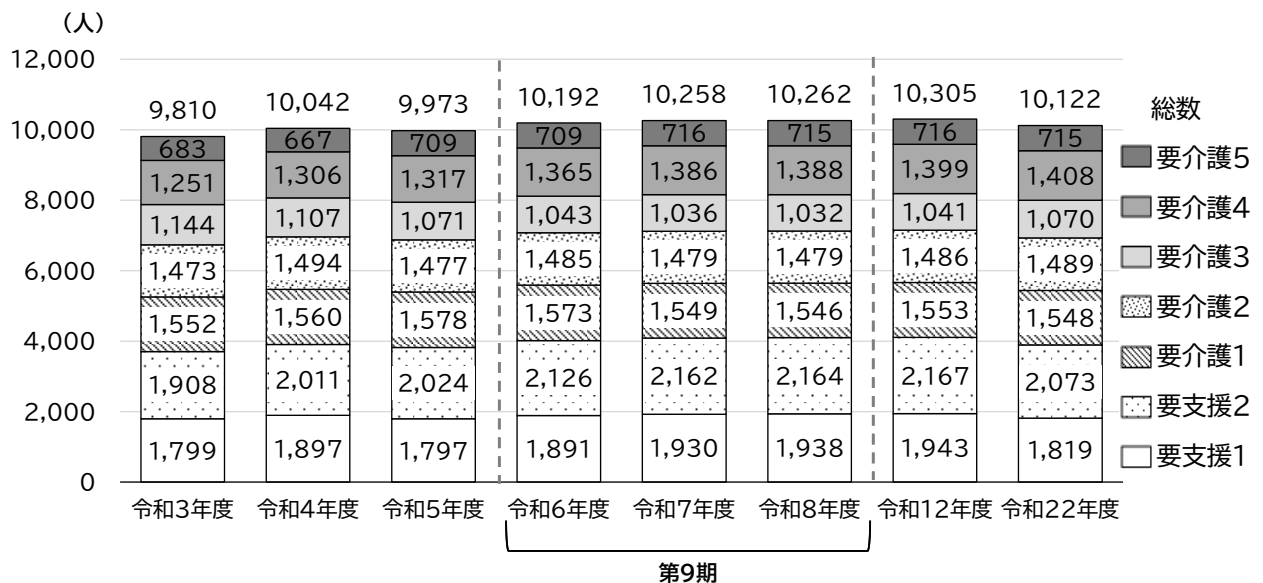


※平成27年、令和2年は国勢調査、他は独自推計。下のグラフも同様

3 要支援・要介護認定者の状況

直近の認定率の状況が、今後も継続すると仮定した第9期計画期間中の認定者数は、令和6年度には10,192人、令和7年度には10,258人、令和8年度には10,262人になり、10,200人前後で推移するものと見込まれます。

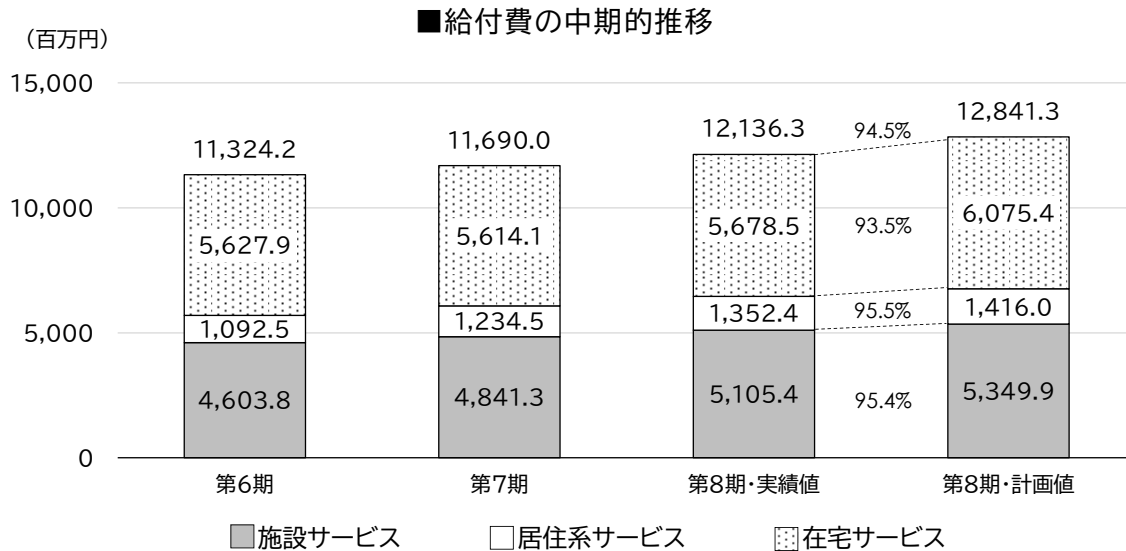
■要支援・要介護認定者数



4 介護保険事業の状況

給付費について、第6期から第8期の各期年度平均値をみると、第6期の約113.2億円から第7期に約116.9億円、さらに第8期には約121.4億円に増加しました。

また、第8期の実績値は、給付費全体で計画値に対して94.5%と見込みを5.5%下回りました。サービスごとにみてもほぼ同様の結果となっています。



第3章 計画の基本的な考え方

1 基本理念

前章の現状及び将来推計を踏まえ、そこから導き出された諸課題に対応するため、本計画では高齢者自身が「生きがい」や「役割」を持って社会と関わり続けること、心身ともに「健やか」に「自分らしく」あり続けることを第一義として、住み慣れた地域や環境の中で「安心して暮らせる」よう、様々な人やサービス、関係機関が連携して地域包括ケアシステムをさらに充実させていくことが重要です。

こうしたことから、第8期の基本理念「共に支え合い、生きがいと役割を持って、健やかに安心して暮らせるまち」を継続しつつ、「石巻市総合計画」の将来像「ひとりひとりが多彩に煌めき共に歩むまち」を受け、本計画では、「生きがいと役割を持って、自分らしく、健やかに安心して暮らせるまちづくり」を基本理念として設定します。

基本理念

生きがいと役割を持って、自分らしく、健やかに安心して暮らせるまちづくり

2 日常生活圏域の設定

(1) 日常生活圏域の設定

高齢者が住み慣れた地域において可能な限り生活を続けることができるよう、市内における地理的条件、人口、交通事情など、その他の社会的条件、介護給付等対象サービスを提供するための施設整備の状況等の条件を総合的に勘案し、日常生活圏域を設定して取り組むことが計画で求められています。

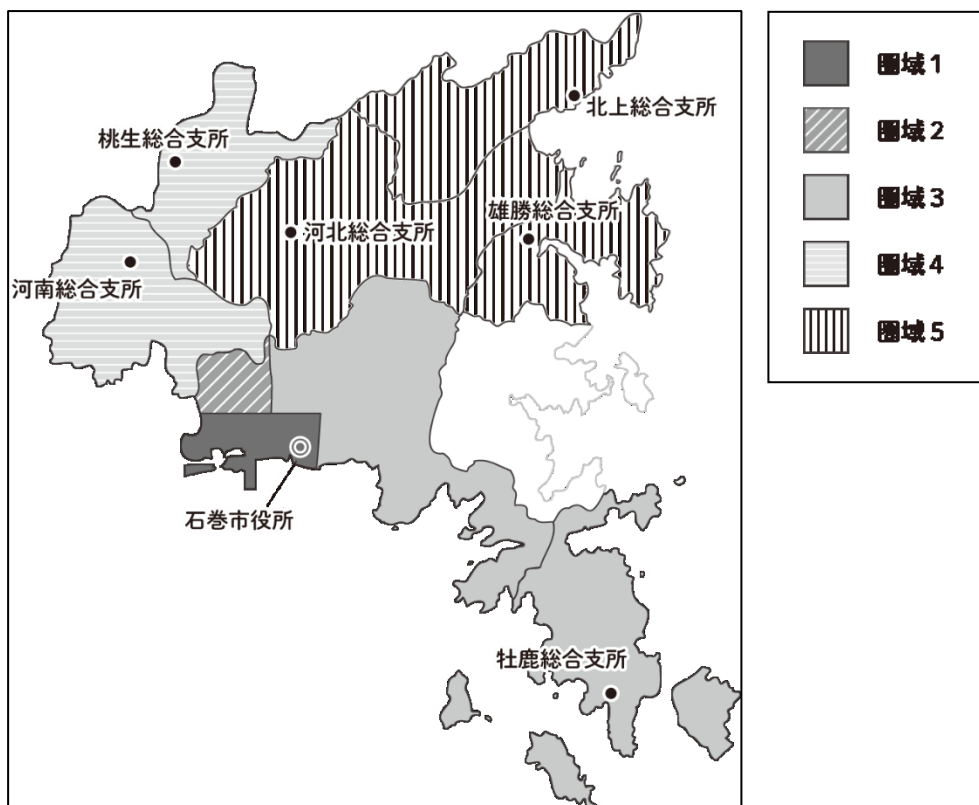
本市では、第7期計画から5圏域に設定しており、第9期計画においても引き続き以下の5圏域で介護保険サービスを展開します。

■ 圏域別高齢者人口

	高齢者数
圏域1(蛇田・稲井・湊・渡波・荻浜地区以外の石巻地区)	14,602人
圏域2(蛇田地区)	7,335人
圏域3(稲井・湊・渡波・荻浜地区・牡鹿地区)	10,538人
圏域4(河南地区・桃生地区)	8,833人
圏域5(河北地区・北上地区・雄勝地区)	5,559人

(住民基本台帳 令和5年9月末現在)

■ 日常生活圏域



(2) 圏域別の介護サービス基盤の状況

本市の介護サービス基盤状況は、施設・居住系サービス 51 か所、居宅系サービス 185 か所となっています。

各圏域間のサービス基盤格差縮小について、方策の検討に努めます。

■介護サービス基盤状況

(令和5年度末見込)

		圏域1	圏域2	圏域3	圏域4	圏域5	計
施設・居住系	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	1	1	3	4	4	13
	地域密着型介護老人福祉施設		2		2		4
	介護老人保健施設	4		2	1		7
	認知対応型共同生活介護	6	2	7	8	4	27
小計		11	5	12	15	8	51
居宅系	小規模多機能型居宅介護	2	3	1	3		9
	看護小規模多機能型居宅介護	1	1				2
	介護予防支援事業所 (地域包括支援センター)	2	1	4	2	3	12
	居宅介護支援事業所	10	1	10	12	5	38
	訪問介護(ホームヘルプ)	10	8	9	8	1	36
	訪問入浴介護	1	2		1		4
	訪問看護	6	2	1	1	1	11
	訪問リハビリテーション	1		1			2
	通所介護(デイサービス)	22	8	17	11	7	65
	特定施設入居者生活介護	1		1			2
	短期入所生活介護※	1			2		3
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1					1
小計		58	26	44	40	17	185
合計		69	31	56	55	25	236

※短期入所生活介護は介護老人福祉施設でもサービス提供あり。

